

おけとの子どもたちの生活の状況をお知らせします

文部科学省は、毎年小学校6年生と中学校3年生を対象として子どもたちの学力と学習状況を調査しています。調査結果につきましては学校だよりなどでもお知らせしていますが、今回は置戸町の子どもたちの生活や学習の状況についてお知らせします。



1 基本的な生活習慣

昨年は全て100%でしたが、小学生、中学生ともに基本的な生活習慣のポイントが低い結果となりました。「早寝、早起き朝ごはん」を実践し、基本的な生活リズムを身につけましょう。

対象者	①朝食を食べていますか		②同じ時刻に寝ていますか		③同じ時刻に起きていますか	
	食べている	食べていない	寝ている	寝ていない	起きている	起きていない
小学生	88.2%	11.8%	82.4%	17.6%	94.1%	5.9%
全国	98.6%	1.4%	94.3%	5.7%	97.1%	2.9%
中学生	92.3%	7.7%	92.3%	7.7%	92.3%	0%
全国	97.4%	2.6%	93.5%	6.5%	97.8%	2.2%

2 家庭学習や生活の状況

家庭学習時間は、昨年と比べ小学生は1時間以上が約20%増え、30分未満が約40%減となり学習時間が増えました。中学生は、2時間以上勉強している生徒が0%となり全国平均を下回っています。

また、家庭での読書はほぼ全国平均ですが、2時間以上家庭で読書している小学生が17.6%もいました。家の人と学校での出来事について話さない小学生が23.5%であり、全国平均より19.1ポイント高い結果となりました。いじめについては、全員がどんな理由があってもいけないことだと思っているという結果になりました。



対象者	④学校の授業時間以外に、普段どれくらいの時間勉強をしますか（塾の時間含む）					
	3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満	全くしない
小学生	0%	5.9%	41.2%	47.1%	5.9%	0%
全国	12.5%	16.8%	36.9%	23.8%	7.4%	2.6%
中学生	0%	0%	38.5%	38.5%	15.4%	7.7%
全国	10.5%	25.9%	34.2%	16.6%	7.9%	4.9%